

2020（第26回）
日本管楽合奏コンテスト

文部科学大臣賞

文部科学大臣賞は小学校部門・中学校S/A/B部門・高等学校S/A/B部門
7部門の最優秀グランプリ賞受賞団体に授与されます



全国大会 <動画審査及び配信日>

2020年11月07日（土）	高等学校A部門
2020年11月08日（日）	高等学校B部門
2020年11月14日（土）	中学校A部門
2020年11月15日（日）	中学校B部門
2020年11月21日（土）	中学校S部門・高等学校S部門
2020年11月22日（日）	小学校部門

主催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会

共催：公益財団法人文京アカデミー、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会

後援：内閣府、文部科学省、文京区、文京区教育委員会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟 他

特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校

協賛：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン、ローランド株式会社、
（予定）株式会社音楽之友社、株式会社フォトライフ、ブレーション株式会社、チャコット株式会社、株式会社JTB、
株式会社東京ハッスルコピー、株式会社エムアイセブンジャパン 他

The 26th Japan Wind Orchestra and Ensemble Competition

2020（第26回）日本管楽合奏コンテスト

開催趣旨

公益財団法人日本音楽教育文化振興会は、管打楽器及び吹奏楽に関する研究・調査・啓発を行うと共に音楽文化の向上を図り、学校教育、生涯教育における我が国の管打楽器及び吹奏楽の充実・発展に寄与することを目的としています。

その一環として、以下の目的に沿って「日本管楽合奏コンテスト」を開催いたします。

- ①「独自のサウンド」の研究を行う。
- ②管打楽器合奏を主体として、同属楽器アンサンブル・電子楽器・弦楽器との融合について研究を行う。
- ③時代様式、演奏様式、個人様式などの追求・研究を行う。
- ④全国大会においては、視覚的演出表現等の研究を行う。

※ 2020（第26回）日本管楽合奏コンテストは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対策として、全国大会を動画審査とするため、開催趣旨④は該当としない。

大会役員

大会顧問	煙山 力	(元文京区長／社会福祉法人文京区社会福祉協議会会長)
大会会長	赤松 昌代	(公益財団法人日本音楽教育文化振興会理事長)
大会副会長	小澤 俊朗	(一般社団法人日本管打・吹奏楽学会理事長)
運営委員長	石田 修一	(一般社団法人日本管打・吹奏楽学会副理事長)
運営副委員長	後藤 洋	(一般社団法人日本管打・吹奏楽学会理事)
運営事務局長	尾上 将己	(公益財団法人日本音楽教育文化振興会常務理事)

選考日程

予選審査会	2020年09月28日(月)～10月02日(金) <非公開> 予選審査会後、結果及び審査講評用紙は郵送通知。またホームページにて全国大会の出場団体及び出演順を発表。
全国大会	2020年11月07日(土)～11月22日(日) <動画審査及び配信日> 2020年11月07日(土) 高等学校A部門 2020年11月08日(日) 高等学校B部門 2020年11月14日(土) 中学校A部門 2020年11月15日(日) 中学校B部門 2020年11月21日(土) 中学校S部門・高等学校S部門 2020年11月22日(日) 小学校部門

全国大会表彰内容

審査規定により、小学校部門、中学校・高等学校の各部門にそれぞれ下記の各賞が贈られます。

- ◆文部科学大臣賞 小学校部門、中学校・高等学校(各S・A・B部門)の最優秀グランプリ賞受賞団体に授与。
- ◆最優秀グランプリ賞 小学校部門、中学校・高等学校(各S・A・B部門)の最高位の団体に授与。
- ◆最優秀賞 小学校部門、中学校・高等学校(各S・A・B部門)の上位団体に授与。
- ◆優秀賞 小学校部門、中学校・高等学校(各S・A・B部門)の上記賞以外の団体に授与。
- ◆審査員特別賞 小学校部門、中学校・高等学校(各S・A・B部門)の出場団体の中より審査員が選考した団体に授与。
- ◆ヤマハ賞 株式会社ヤマハミュージックジャパンが独自の視点から選考した、小学校部門、中学校・高等学校(各S・A・B部門)のそれぞれ1団体に授与。
- ◆バンドジャーナル賞 バンドジャーナル編集部が独自の視点から選考した、中学校・高等学校(各S・A部門)のそれぞれ1団体に授与。
- ◆ブレーン賞 ブレーン株式会社が独自の視点から選考した、小学校部門、中学校・高等学校(各S・A・B部門)のそれぞれ1団体に授与。
- ◆フォトライフ賞 株式会社フォトライフが独自の視点から選考した、小学校部門、中学校・高等学校(各S・A・B部門)のそれぞれ1団体に授与。

【特別演奏及び特別表彰】

文部科学大臣賞及び最優秀グランプリ賞を授与された小学校部門、中学校・高等学校(各A・B部門)の団体に、翌年の日本管楽合奏コンテストにおいて、その榮譽ある功績を顕彰し、特別演奏及び特別表彰(大会創設者 赤松憲樹賞)の機会を設けます。

お問い合わせ

公益財団法人日本音楽教育文化振興会 日本管楽合奏コンテスト事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-9 TEL: 03-3814-2977 FAX: 03-3814-3302
URL: www.jmecps.or.jp/ E-mail: jmecps@jmecps.or.jp

参加内容

●参加部門●

(1) 小学校部門

構成メンバーは小学校の児童とする。

- ・単独または複数の小学校によって構成された団体
- ・小学校に在籍の児童によって構成された団体

(2) 中学校（S・A・B）部門

構成メンバーは中学校以下の児童・生徒とする。

- ・単独または複数の中学校によって構成された団体
- ・小学校・中学校に在籍の児童・生徒によって構成された団体

(3) 高等学校（S・A・B）部門

構成メンバーは高等学校以下の児童・生徒とする。

- ・単独または複数の高等学校によって構成された団体
- ・小学校・中学校・高等学校に在籍の児童・生徒によって構成された団体

【共通事項：同一団体の本コンテストにおける複数部門の参加を認めない】

【共通事項：同一人物の本コンテストにおける複数部門の参加を認めない】

●参加人数●

(1) 小学校部門：参加人数自由

(2) 中学校／高等学校：各部門とも下記の人数とする。

S部門（3名以上15名まで）／A部門（16名以上35名まで）／B部門（36名以上）

【共通事項：申込書に記載された参加人数が全国大会の参加人数とする】

【共通事項：全国大会の出演順は、申込書に記載された参加人数をもとに、大会運営委員会において抽選を行い決定する】

【共通事項：本年度全国大会は、動画審査とする】

●編 成●

木管楽器・金管楽器・打楽器を中心とした自由な編成とする。（管楽器が参加人数の過半数を占めていること。）

●演奏曲●

(1) A部門・B部門（中学校・高等学校）は、8分以内の任意の曲とする。

(2) 小学校部門・S部門（中学校・高等学校）は、7分以内の任意の曲とする。

【共通事項：演奏時間を超えた場合は、審査対象外とする】

【共通事項：音源（CD）は、提出時より過去6ヶ月以内に演奏録音されたものとする】

【共通事項：出版されている曲を編曲する場合は、必ず出版社より編曲許諾書を取得すること】

●審査方法●

CDによる予選審査を経て、動画による全国大会にて入賞を決定します。

※応募用音源は必ず試聴して、正しく録音されていることを確認してください。

※音源（CD）は、団体名・曲名・演奏時間を必ずご記入ください。

※このコンテストの予選審査は、指揮者・団体名を伏せ、エントリーナンバーのみを審査員に知らせて審査します。

当然、演奏団体のこれまでの実績等は審査員にはわかりません。純粋に録音された「音楽」だけで審査しております。

従って「録音」の状態によって、多少の優劣の差が出てくる場合もあります。なお、予選審査の団体数は非公開とします。

●審査料●

予選審査料：1団体 11,000円（税込） *全国大会出場の場合、「全国大会審査料：1団体 11,000円（税込）」

※振込控のコピーを必ず同封してください。審査料が振り込まれていない場合は審査対象外となります。

※一度振り込まれた審査料は返金いたしませんのでご注意ください。

●申込方法●

①参加希望団体は、下記の3点を、2020年9月1日（火）～9月24日（木）の受付期間内にお送りください。

- ・申込書・編成表（録音時の楽器編成及びセッティング図）
- ・音源（提出音源のCDは返却いたしませんのでご了承ください。）
- ・振込控のコピー

■送付先：〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-9 公益財団法人日本音楽教育文化振興会 日本管楽合奏コンテスト事務局

※申込書・編成表・音源・振込控のコピーは、9月24日（木）必着のこと。（期日が過ぎた場合は受付不可。）

②予選審査料11,000円を9月23日（水）までに下記振込先へお振込みください。

■振込先：三井住友銀行 小石川支店 普通預金 3627094

公益財団法人日本音楽教育文化振興会 日本管楽合奏コンテスト事務局

※振込の際は、必ず団体名（学校名）にてお振込みください。

2020（第26回）日本管楽合奏コンテスト

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対策について

このたび2020（第26回）日本管楽合奏コンテストは、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を慎重に検討・判断した結果、全国大会を行う文京シビックホール大ホール及び尚美バリオホールの会場使用は、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議が提言している「新しい生活様式」の実践例（2）日常生活を営む上での基本的な生活様式にある3密の回避（密集・密接・密閉）が現実的に大変厳しいため、会場での開催を取り止め全国大会を動画審査にて開催します。

【開催方法について】

予選審査会は従来通り、非公開による音源（CD）審査となります。全国大会は会場での開催を取り止め、提出期日までに頂いた動画による審査となります。また、その動画を各部門で決定した出演順に並び替え及び配信制作を行い、全国大会の様相として、インターネットを通じた配信（有料）を予定しています。

【動画審査について】

全国大会は動画審査のため、動画データ「ビデオカメラ（スマートフォン等含む）1台で固定して撮影」の提出となります。尚、動画の撮影方法及び動画データの提出方法については全国大会要項に詳細を記載します。

【参加団体における注意事項】

参加される団体の皆様には、文部科学省 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～（2020.6.16 Ver.2 現時点）及び、各都道府県教育委員会が作成する学校教育活動の再開に関するガイドライン等を遵守し、安全を第一に活動を行ってください。

【今後の開催期間に伴う判断について】

新型コロナウイルス感染症の拡大状況において、政府・自治体より緊急事態宣言・休業自粛等の要請があった場合、開催の継続・変更・中止を含め、慎重に検討・判断を行いますので、あらかじめご了承ください。尚、変更が生じた場合は、公式ホームページ（URL：www.jmecps.or.jp/）にて随時発表します。

《全国大会出場の場合の提出期日》

- 全国大会申込・提出物 2020年10月12日（月）必着⇒全部門（7部門）
- 全国大会動画データ提出 2020年10月27日（火）必着⇒高等学校（A・B）部門・中学校（A・B）部門
2020年11月04日（水）必着⇒中学校S部門・高等学校S部門・小学校部門

※全国大会出場団体には予選審査会後、『全国大会要項』を送付します。

2020（第26回）日本管楽合奏コンテスト

＜申込書＞

2020年 月 日

(ふりがな) 団体名	※正式名称を記入してください。		
代表者 <small>(学校長または団体代表者)</small>			印 <small>(代表者印または担当者印)</small>
担当者 <small>(顧問または団体事務担当者)</small>			
所在地	〒		
電話番号		FAX 番号	
E-mail	※ E-mail でご連絡する場合がございますので、必ずご記入ください。		
(ふりがな) 指揮者名		参加人数	※指揮者は除く
参加部門 <small>(いずれかに○を付けてください。)</small>	小学校	中学校 S	中学校 A
	中学校 B	高等学校 S	高等学校 A
		高等学校 B	
曲 目			
作曲者		編 曲 者	
出 版 社		演奏時間	

※出版されている曲を編曲する場合は、必ず出版社より編曲許諾書を取得してください。

*全国大会出場団体として選ばれた場合、全国大会（動画審査）に（いずれかに○を付けてください。）

参加します

・

参加しません

※裏の編成表のご記入も忘れずに。

